

Catalyst 3750-E/3560-E スイッチ ファン モジュール インストール ション ノート

Customer Order Number: DOC-J-7817571=

このマニュアルでは、Catalyst 3750-E スイッチおよび Catalyst 3560-E スイッチと併用するファン モジュールの取り外し手順および取り付け手順について説明します。

ファン モジュールの使用方法については、Cisco.com の『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch Hardware Installation Guide*』を参照してください。

この資料に表示される安全上の警告の翻訳については、スイッチに付属の『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch*』を参照してください。また、Cisco.com でも利用できます。

マニュアルの内容

このマニュアルで説明する内容は、次のとおりです。

- 製品概要 (p.2)
- ファンモジュールの取り付け (p.3)
- 技術仕様 (p.5)
- 関連資料 (p.6)
- マニュアルの入手方法 (p.7)
- シスコ製品のセキュリティ (p.8)
- テクニカル サポート (p.9)
- その他の資料および情報の入手方法 (p.11)

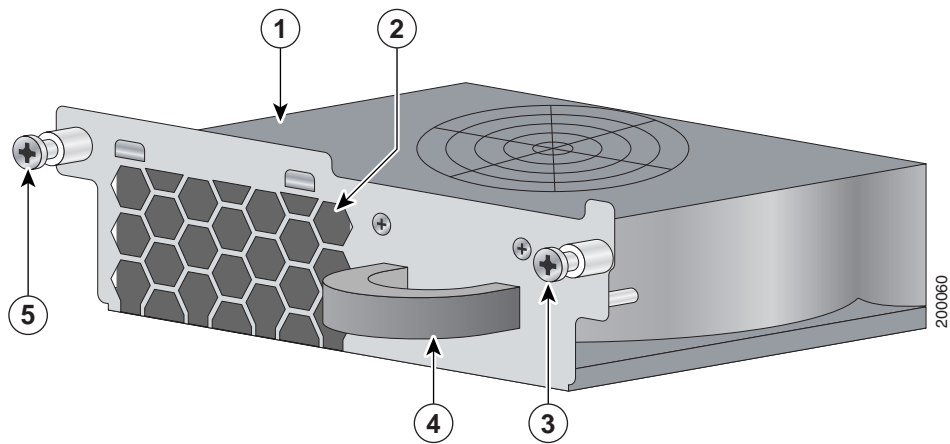
製品概要

表 1 はファン モジュールおよび部品番号の説明です。図 1 はファン モジュールの図です。

表 1 ファン モジュールの製品番号および説明

部品番号	説明
C3K-BLWR-60CFM	ファン モジュール

図 1 ファン モジュール



1	ファン モジュール	4	取り出し用ハンドル
2	排気口	5	非脱落型ネジ
3	非脱落型ネジ		

ファン モジュールの取り付け

ここでは、新しいファン モジュールまたは交換用ファン モジュールを Catalyst 3750-E または Catalyst 3560-E スイッチで取り外す方法および取り付けの方法について説明します。このセクションの内容は次のとおりです。

- [工具および部品 \(p.3\)](#)
- [取り付けに関する注意事項 \(p.3\)](#)
- [ファン モジュールの取り付け \(p.4\)](#)

工具および部品

次の工具および部品を準備します。

最大圧力が 15 lbf-in (pound-force-inch) または 240 ozf-in (ounce-force-inch) の、No.2 プラス ヘッド付きのラチェット式ドライバ

取り付けに関する注意事項

ファン モジュールの取り外し時または取り付け時には、次の注意事項に従ってください。

- ファン モジュールをスロットに強く押し込まないでください。スイッチのピンの位置がファン モジュールと合わない場合、スイッチのピンが損傷することがあります。
- ファン モジュールをスイッチに部分的にしか接続していないと、システム動作が中断することがあります。
- スイッチではファン モジュールのホット スワップがサポートされます。スイッチの通常動作を中断せずに、ファン モジュールの取り外しおよび交換ができます。
- ファン モジュールの交換時には交換手順を 2 分以内に完了し、スイッチの過熱を避けてください。
- ファン モジュールのすべての非脱落型ネジが締まっていることを確認してからスイッチを移動してください。



警告

この装置の設置、交換、または保守は、訓練を受けた相応の資格のある人が行ってください。



警告

雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行わないでください。

ファンモジュールの取り付け

ファンモジュールの取り外し手順および取り付け手順は次のとおりです。

- ステップ 1** No.2 プラス ドライバを使用し、ファンモジュールをスイッチのシャーシに固定している、2つの非脱落型ネジを緩めます。



注意

ファンモジュールを2分以内に交換し、スイッチの過熱を避けてください。

- ステップ 2** 取り出し用ハンドルを引き、ファンスロットからファンモジュールを取り外します。

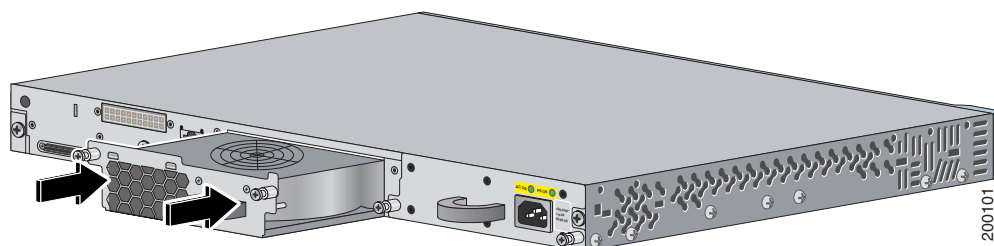
- ステップ 3** 新しいファンモジュールをファンスロットに差し込み、ファンモジュールをスロットに慎重に押し込みます (図 2)。正しく差し込むと、ファンモジュールはスイッチの背面パネルに接触します。



警告

モジュールまたはファンの取り付け中や取り外し中に、空のスロットやシャーシに触れないでください。露出した回路によって感電することがあります。

図 2 ファンモジュールの取り付け



- ステップ 4** スwitchの背面パネルのネジ穴に、2つの非脱落型ネジを合わせます。ラチェット式ドライバを使用し、それぞれのネジを5 lbf-in (80 ozf-in) まで締めます。

技術仕様

表 2 ファン モジュールの環境仕様および物理仕様

環境条件	
動作時の温度	23 ~ 113°F (-5 ~ 45°C)
保管時の温度	-40 ~ 158°F (-40 ~ 70°C)
相対湿度	10 ~ 95% (結露しないこと)
高度	最大 10,000 フィート (3,049 m)
物理仕様	
寸法 (高さ × 奥行 × 幅)	1.68 × 6.8 × 5.74 インチ (4.27 × 17.27 × 14.58 cm)
動作仕様	
エアフロー	60 立法フィート / 分 (CFM)

表 3 規格および認証

説明	仕様
安全性認定	UL60950-1 C-UL to CAN/CSA 22.2 No.60950-1 TUV/GS to EN 60950-1 CB to IEC 60950-1 (すべての国の偏差を含む) AS/NZS 60950-1 CE Marking NOM (パートナーおよび販売業者)
電磁適合性認証	FCC Part 15 Class A EN55022 Class A (CISPR22) EN55024 (CISPR24) CE VCCI Class A AS/NZS CISPR22 Class A MIC China EMC certifications GOST
環境	Reduction of Hazardous Substances (ROHS) 5
ノイズ仕様	オフィス製品仕様 : 30°C で 48 dBA (ISO 7779 を参照)
Telco	CLEI コード

関連資料

印刷資料を発注するときは、DOC-xxxxxx= という形式の Customer Order Number を指定してください。詳細については、「[マニュアルの入手方法](#)」(p.7) を参照してください。

以下の資料にはスイッチに関する詳細情報が説明されており、Cisco.com から入手することができます。

- 『*Regulatory Compliance and Safety Information for the Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch*』 (Customer Order Number DOC-7817569=)
- 『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch Hardware Installation Guide*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3750-E Switch Getting Started Guide*』 (Customer Order Number DOC-7817568=)
- 『*Catalyst 3560-E Switch Getting Started Guide*』 (Customer Order Number DOC-7817617=)
- 『*Release Notes for the Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch Software Configuration Guide*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch Command Reference*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch System Message Guide*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Catalyst 3750-E and Catalyst 3560-E Switch Stack Compatibility Guide*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)
- 『*Cisco Redundant Power System 2300 Hardware Installation Guide*』 (Customer Order Number DOC-7817647=)
- 『*Cisco Redundant Power System 2300 Compatibility Matrix*』 (発注はできませんが、Cisco.com から入手できます)

マニュアルの入手方法

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com で入手することができます。また、テクニカル サポートおよびその他のテクニカル リソースは、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

シスコの最新のマニュアルは、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

<http://www.cisco.com/jp>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Product Documentation DVD

Product Documentation DVD は、ポータブル メディアに収容された、技術的な製品マニュアルの総合的なライブラリです。DVD を使用すると、シスコのハードウェア製品およびソフトウェア製品のさまざまなバージョンのインストレーション ガイド、コンフィギュレーション ガイド、コマンド リファレンスにアクセスできます。DVD を使用することで、インターネットに接続しなくてもシスコの Web サイトと同じマニュアルを参照できます。製品によっては、マニュアルの PDF バージョンも用意されています。

Product Documentation DVD は単一製品として、またはサブスクリプションとして入手できます。Cisco.com (Cisco Direct Customers) に登録されている場合、Cisco Marketplace から Product Documentation DVD (Customer Order Number DOC-DOCDVD=) を発注できます。Cisco Marketplace の URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

マニュアルの発注方法

Cisco.com に登録されている場合、次の URL にある Cisco Marketplace の Product Documentation Store でシスコ製品のマニュアルを発注できます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/>

Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、無償の Security Vulnerability Policy ポータルを次の URL で提供しています。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトでは、次の手順についての情報を検索できます。

- シスコ製品における脆弱性を報告する。
- シスコ製品のセキュリティ問題に対する支援を受ける。
- シスコからのセキュリティ情報を入手するために登録を行う。

シスコ製品に関するセキュリティ勧告、注意のリスト、および対応については、以下の URL で確認できます。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードに登録すれば、セキュリティ勧告、注意のリスト、および対応が更新されるたびにリアルタイムで通知されます。PSIRT RSS Feed のサブスクライブについては、次の URL で確認できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ問題の報告

シスコでは、安全な製品を提供することを目指しています。製品のリリース前に社内でテストを実施し、すべての脆弱性を迅速に修正するように努めております。お客様がシスコ製品の脆弱性を発見したと思われる場合は、次の PSIRT にご連絡ください。

- 緊急度の高い問題 — security-alert@cisco.com

緊急度の高い問題とは、システムが激しい攻撃を受けている状態、または急を要する深刻なセキュリティの脆弱性を報告する必要がある状態を指します。それ以外の状態はすべて、緊急度の低い問題とみなされます。

- 緊急度の低い問題 — psirt@cisco.com

緊急度の高い問題の場合、次の電話番号で PSIRT に問い合わせることができます。

- 1 877 228-7302
- 1 408 525-6532



ヒント

お客様が第三者に知られたくない情報をシスコに送信する場合、Pretty Good Privacy (PGP) または PGP と互換性のある製品を使用して情報を暗号化することを推奨します。PSIRT は、PGP バージョン 2.x ~ 9.x と互換性のある暗号化情報を取り扱うことができます。

無効な暗号鍵または失効した暗号鍵は使用しないでください。PSIRT と通信する際は、次の URL にある Security Vulnerability Policy ページの Contact Summary にリンクされている有効な公開鍵を使用してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このページのリンクに、現在使用されている PGP 鍵の ID があります。

PGP を所有していないまたは使用しない場合は、機密情報を送信する前に、前述の電子メールアドレスまたは電話番号で PSIRT に連絡し、別のデータ暗号化方法をご利用ください。

テクニカル サポート

Cisco Technical Support では、評価の高い 24 時間体制のテクニカル サポートを提供しています。Cisco.com の Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、広範囲にわたるオンラインでのサポート リソースを提供しています。さらに、シスコシステムズとサービス契約を結んでいる場合は、Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアによる電話サポートも提供されます。シスコシステムズとサービス契約を結んでいない場合は、リセラーにお問い合わせください。

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト

Cisco Technical Support & Documentation Web サイトでは、オンラインで資料やツールを利用して、トラブルシューティングやシスコ製品およびテクノロジーに関する技術上の問題の解決に役立てることができます。この Web サイトは 24 時間ご利用いただけます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support & Documentation Web サイト上のツールにアクセスする際は、いずれも Cisco.com のログイン ID およびパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ログイン ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して、製品のシリアル番号をご確認ください。CPI ツールへは、Documentation & Tools の下にある **Tools & Resources** リンクをクリックして、Cisco Technical Support & Documentation Web サイトからアクセスできます。Alphabetical Index ドロップダウン リストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下にある **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックしてください。CPI ツールは、製品 ID またはモデル名、ツリー表示、または特定の製品に対する show コマンド出力のコピー & ペーストによる 3 つの検索オプションを提供します。検索結果には、シリアル番号のラベルの場所がハイライトされた製品の説明図が表示されます。テクニカル サポートにお問い合わせいただく前に、製品のシリアル番号のラベルを確認し、メモなどに控えておいてください。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>

Service Request ツールの使用

オンラインの TAC Service Request ツールを使えば、S3 および S4 の問題について最も迅速にテクニカル サポートを受けられます (ネットワークの障害が軽微である場合、あるいは製品情報が必要な場合)。状況をご説明いただくと、TAC Service Request ツールが推奨される解決方法を提供します。これらの推奨リソースを使用しても問題が解決しない場合は、シスコの技術者が対応します。TAC Service Request ツールは次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

問題が S1 または S2 であるか、インターネットにアクセスできない場合は、電話で TAC にご連絡ください (運用中のネットワークがダウンした場合、あるいは重大な障害が発生した場合)。S1 および S2 の問題にはシスコの技術者がただちに対応し、業務を円滑に運営できるよう支援します。

電話でテクニカル サポートを受ける際は、次の番号のいずれかをご使用ください。

アジア太平洋 : +61 2 8446 7411 (オーストラリア : 1 800 805 227)

EMEA : +32 2 704 55 55

米国 : 1 800 553-2447

TAC の連絡先一覧については、次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

問題の重大度の定義

すべての問題を標準形式で報告するために、問題の重大度を定義しました。

重大度 1 (S1) — 既存のネットワークがダウンし、業務に致命的な損害が発生する場合。24 時間体制あらゆる手段を使用して問題の解決にあたります。

重大度 2 (S2) — ネットワークのパフォーマンスが著しく低下、またはシスコ製品のパフォーマンス低下により業務に重大な影響がある場合。通常の業務時間内にフルタイムで問題の解決にあたります。

重大度 3 (S3) — ネットワークのパフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用が機能している場合。通常の業務時間内にサービスの復旧を行います。

重大度 4 (S4) — シスコ製品の機能、インストレーション、基本的なコンフィギュレーションについて、情報または支援が必要で、業務への影響がほとんどまたはまったくない場合。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手することができます。

- 『Cisco Product Quick Reference Guide』はコンパクトで使いやすい製品ガイドです。チャネルパートナー経由で販売される多数のシスコ製品に関する簡単な製品概要、主要機能、サンプル部品番号、および技術仕様の要約が掲載されています。年2回更新され、最新の情報が収録されます。『Cisco Product Quick Reference Guide』の発注方法および詳細については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/guide>
- Cisco Marketplace では、さまざまなシスコの書籍、参考資料、マニュアル、およびロゴ入り商品を提供しています。Cisco Marketplace には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- Cisco Press では、ネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を幅広く発行しています。初心者から上級者まで、さまざまな読者向けの出版物があります。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコシステムズが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコシステムズが提供するネットワーク製品およびカスタマー サポート サービスについては、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/products/index.html>
- Networking Professionals Connection は、ネットワークング専門家がネットワークング製品やネットワークング技術に関する質問、提案、情報をシスコの専門家および他のネットワークング専門家と共有するためのインタラクティブな Web サイトです。ディスカッションに参加するには、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/discuss/networking>
- シスコシステムズは最高水準のネットワーク関連のトレーニングを実施しています。トレーニングの最新情報については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

この資料は、「[関連資料](#)」に挙げたドキュメントと併せてご利用ください。

CCVP, the Cisco Logo, and the Cisco Square Bridge logo are trademarks of Cisco Systems, Inc.; Changing the Way We Work, Live, Play, and Learn is a service mark of Cisco Systems, Inc.; and Access Registrar, Aironet, BPX, Catalyst, CCDA, CCDP, CCIE, CCIP, CCNA, CCNP, CCSP, Cisco, the Cisco Certified Internetwork Expert logo, Cisco IOS, Cisco Press, Cisco Systems, Cisco Systems Capital, the Cisco Systems logo, Cisco Unity, Enterprise/Solver, EtherChannel, EtherFast, EtherSwitch, Fast Step, Follow Me Browsing, FormShare, GigaDrive, GigaStack, HomeLink, Internet Quotient, IOS, IP/TV, iQ Expertise, the iQ logo, iQ Net Readiness Scorecard, iQuick Study, LightStream, Linksys, MeetingPlace, MGX, Networking Academy, Network Registrar, *Packet*, PIX, ProConnect, RateMUX, ScriptShare, SlideCast, SMARTnet, StackWise, The Fastest Way to Increase Your Internet Quotient, and TransPath are registered trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries.

All other trademarks mentioned in this document or Website are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (0609R)

このマニュアルで使用している Internet Protocol (IP) アドレスは、実際のアドレスを示すものではありません。このマニュアルの例、コマンド出力、および図は、例示のみを目的としています。例示内容で実際の IP アドレスが使用されている場合、それは意図したものではなく偶然の一致です。

Copyright © 2006 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

お問い合わせは、購入された各代理店へご連絡ください。

シスコシステムズでは以下のURLで最新の日本語マニュアルを公開しております。
本書とあわせてご利用ください。

Cisco.com 日本語サイト

http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/service/manual_j/

日本語マニュアルの購入を希望される方は、以下のURLからお申し込みいただけます。

シスコシステムズマニュアルセンター

<http://www2.hipri.com/cisco/>

上記の両サイトで、日本語マニュアルの記述内容に関するご意見もお受けいたしますので、
どうぞご利用ください。

なお、技術内容に関するご質問は、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。



シスコシステムズ株式会社

URL:<http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL:<http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-5549-6500 FAX.03-5549-6501